

「東アジア映画史研究へのあらたな視座
——三澤真美恵氏著『「帝国」と「祖国」のはざま——植民地期台湾映画人の交渉と越境』
をめぐって——」

(関西大学東西学術研究所例会・科研基盤研究(C)[00340646]研究会、協賛：中国文芸研究会)

記

日時 2011年1月22日(土) 13時00分～16時50分

場所 関西大学東西学術研究所(児島惟謙館) 2階第2会議室

*阪急千里線「関大前」駅北改札口より徒歩約10分

*キャンパスマップ <http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapsenri.html>

(マップ14番の建物)

第Ⅰ部 三澤真美恵氏著『「帝国」と「祖国」のはざま——植民地期台湾映画人の交渉と越境』をめぐって

趣旨説明・問題提起 菅原慶乃(関西大学)

張新民(大阪市立大学)「劉呐鷗の上海」

韓燕麗(関西学院大学)「日中戦争期の重慶における台湾人の映画活動」

第Ⅱ部 東アジア映画史の問題と可能性——全体討論

*当日はご著者の三澤氏も参加される予定です。

*会員以外の方もご自由にご参加ください。

*参加費は無料です。

以上